チャレンジ教室

http://hino-shakyo.com/
ひの自然学校

ひの社会教育センターの

なつやすみ

活動報告

＜2016 年度　夏期＞

日野市と（公財）社会教育協会が共同で運営する
ひの社会教育センター

「２０１６夏の自然学校のまとめ」発行にあたり

日野社会教育センター４８年目の夏が終わりました。小学校就学前のお子さんから、多くの近隣小学校、中学校やその他の高校から多くのお子さんたちに参加していただきまして、誠にありがとうございました。このまとめの中に参加された皆さんの輝く眼差しを残すことができたでしょうか。

子供たちはそれぞれの「道」や「ペース」で大きくなっていきます。大人は子どもたちが同じように育つつもりで見てしまうことが多いように思います。しかし、子どもたちはそれぞれの工夫や楽しみ方、集中するポイントがあるようです。私自身、夏の活動の中やこのまとめを目にしながら感じるものです。私たちの活動の様子をご覧になり、忌憚のないご意見をお聞かせいただけることを願っております。

私たちはキャンプを始めスポーツ教室や文化的な活動を夏休みの間、４０数日間２９コース行っています。参加者数は４９６人になります。机に座ってじっくり集中して楽しむ活動から、１泊、２泊、３泊、４泊までのキャンプ活動など、チャレンジは様々用意されています。その中で、自分で選んで参加してきたお子さん、保護者の方に勧められて参加してきているお子さんとこれも様々です。それでも、「ただいま～！」と帰ってきたときの顔つきは、それぞれの輝きを放っています。活動の中で、子どもたちにどのようなことがあったのでしょうか。一人ひとり、一つ一つの大切な何かの体験があったのでしょうか。それらを検証しつつまた、次の活動に取り組んでいきたいと考えます。

成長は果てしなく、子どもたちも含め人のつながりも果てしないものです。その成長とつながりをつむぎ続け、そして、多くの人が自由に出会う場を大切にしていきたいと思います。



式根島・島冒険キャンプにて

2016（平成 28）年
11 月吉日
日野社会教育センター
副館長　島崎成利

2016シーズン　ひの自然学校ラインアップ

日程	コース名（対象）	行先	宿泊形態	参加者数	備考
①7/26（火） ②8/29（月） ③8/30（火））	1day outdoor カヌー体験 （小学生）	みの石滝キャンプ場 （神奈川県相模原市）	日帰り	①12名 ②— ③—	②③コースは 台風により催行中止
①7/28（火） ②8/1（月）	1day outdoor シャワークライミング （小学4～6年）	裏高尾「TAKAO ｼｬﾜｰ」 （東京都八王子市）	日帰り	①11名 ②11名	
①8/3（水）-5（金） ②8/17（水）-19（金）	八ヶ岳満天の星キャンプ （小学生）	八ヶ岳少年自然の家 （山梨県北杜市）	施設泊	①44名 ②47名	
8/6（土）-8（月）	北アルプス 絶景街道登山キャンプ （小学5～高校生）	北アルプス　唐松岳 （長野県白馬村）	山小屋泊	4名	
8/10（水）-12（木）	川遊び河童っぱキャンプ （小学生～中学生）	白州観光キャンプ場 （山梨県北杜市）	低）ﾊﾞﾝｶﾞﾛｰ泊 高）テント泊	38名	
8/17（水）-21（日）	島☆冒険キャンプ （小学4～中学生）	式根島 （東京都伊豆諸島式根島）	民宿泊	15名	
①8/21（日）-22（月） ②8/22（月）-23（火） ③8/24（水）-25（木）	1泊キャンプ （年長児～小学4年）	タやけ小やけふれあいの里 （東京都八王子市）	常設テント泊	①24名 ②— ③20名	②コースは 台風により催行中止
8/23（火）-24（水）	タフィーキャンプ （4.5歳児）	タやけ小やけふれあいの里 （東京都八王子市）	常設テント泊	21名	
9/24（土）-25（日）	本物体験！ ダイビングキャンプ （小学5～高校生）	大瀬崎海岸 （静岡県沼津市）	民宿泊	3名	

2016 シーズン　チャレンジ教室ラインアップ

日程	コース名（対象）	場所	参加者数	備考
7/30(土)～8/3(水) (5 日間 10:00～12:00)	鉄棒とび箱教室 A （小学１～４年）	日野社会教育センター ３F 体育室	２２名	
7/30(土)～8/3(水) (4 日間 8/2 は休み 12:30～14:30)	鉄棒とび箱教室 C （小学１～４年）	日野社会教育センター ３F 体育室	１２名	
8/26(金)～8/30(火) (5 日間 10:00～12:00)	鉄棒とび箱教室 B （小学１～４年）	日野社会教育センター ３F 体育室	２４名	
7/25(月)～7/29(金) (5 日間 10:00～12:00)	短期トランポリン教室 A （小学１～大人）	日野社会教育センター ３F 体育室	１６名	
8/22(月)～8/26(金) (5 日間 10:00～12:00)	短期トランポリン教室 A （小学１～大人）	日野社会教育センター ３F 体育室	１６名	
8/22(月)～8/26(金) (5 日間 13:00～14:30)	短期トランポリン教室 A （小学１～大人）	日野社会教育センター ３F 体育室	１２名	
8/6(土)～8/7(日) （１泊２日）	小学生スポーツ教室・合宿	神奈川県厚木市周辺	４６名	定例型教室の宿泊合宿

1day outdoor　カヌー体験　<日帰り>　小学生

【開催日】　7/26(火)
【会　場】　みの石滝キャンプ場(神奈川県相模原市)
【参加人数】　12名
【ディレクター】　阿部和広(キャンプネーム:あべべ)　寺田達也(キャンプネーム:まめた)
【アシスタントディレクター】　若泉将貴(キャンプネーム:わか)
【プログラム】

1日目
9:30　集合
豊田～相模湖
相模湖カヌー体験
昼食
沢遊び・火遊び
相模湖～豊田
解散

【ねらい】
○水の上を自由に動けるカヌーの技術に挑戦し、新しい「できる」体験を積む。
○安全意識をもちながら活動に臨み、野外における安全を感じることができるようにする。

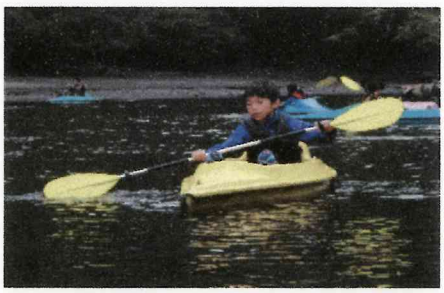
【プログラムの成果】
初めて挑戦する子に加え、去年からのリピーターも多く人気のプログラム。安全性の高い湖カヌーで、インストラクターの安全説明に真剣に耳を傾けながら、自由に湖上を漕いで楽しむことができた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
もっちー・すず・れいちぇる

【キャンプの様子】

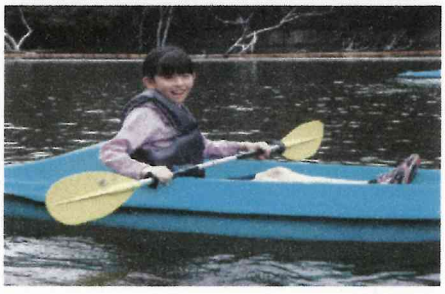

カヌー会場までは船移動。
湖なのに何となく無人島に行く気分！

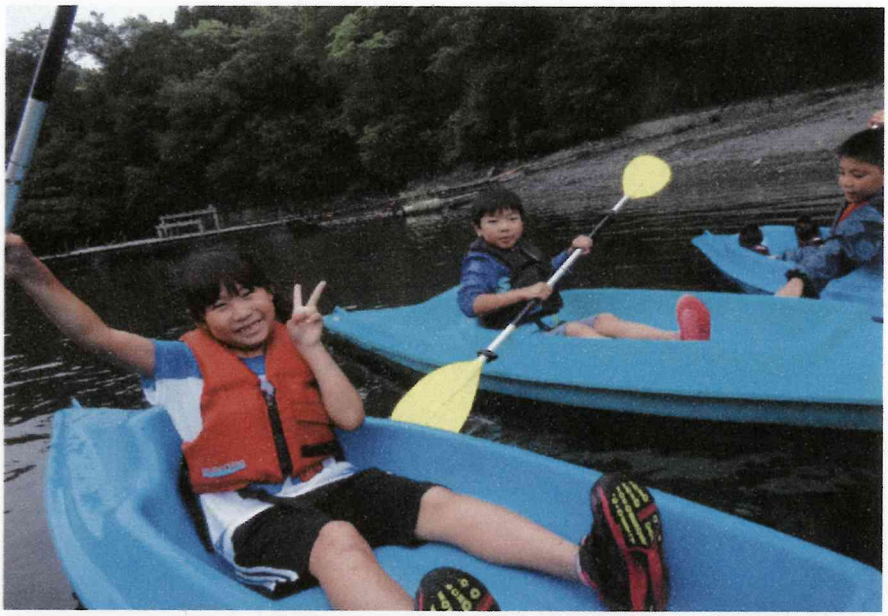

カヌーの乗り方を真剣に聞く子どもたち。
興味津々に聞いています。


最初はうまく漕げない子どもたちも少しずつ上達。思うままに漕げるようになりました。

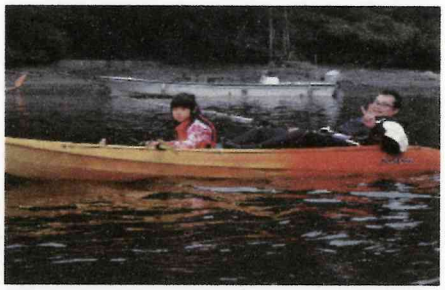








子どもたちの上達はとても速い！！すぐにコツをつかんで湖上をスイスイ漕ぎます。



カヌー後も川遊び。沢がにを見つけています。



せっかく着替えたのにびしょびしょ。



今日初めて会ったとは思えないくらい仲の良い子どもたち。



ちょっとしたおやつに、焚き火ついでにウインナードッグ作り。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆初めてのカヌー

初めてでドキドキしながらカヌーに乗り、一生懸命前へ進もうとするけど進めない子。やっと進めたと思ったら岸に乗り上げる子。

そんな子達も慣れてくると前に進んだり、後ろに進んだりできるようになって、水かけ勝負に挑んできます。その子供達と全力で水をかけあうのが楽しい！全力で遊びすぎて カヌーから落っこちちゃうのもいい思い出！！(すず)





1day outdoor　シャワークライミング＜日帰り＞　小学4年～6年

【開催日】　①7/28(火)　②8/1(月)
【会　場】　裏高尾の沢 「TAKAO シャワー」
【参加人数】　11名
【ディレクター】　寺田達也(キャンプネーム:まめた)　阿部和広(キャンプネーム:あべべ)
【アシスタントディレクター】　若泉将貴(キャンプネーム:わか)
【プログラム】

1日目
9:30　集合
豊田～高尾
シャワークライミング
昼食
沢遊び
高尾～豊田
解散

【ねらい】
- ○自然の中の水遊びを通して外遊びの楽しさを感じる。
- ○仲間と協力して水流に立ち向かい、仲間と力を合わせる良さを感じる。
- ○不安定な沢筋の歩行で安全意識を高める。

【プログラムの成果】
ひざ下程度の水流でも遡上するのは大変なこと。途中深いところ、天然ウォータースライダーであそびながらも、「どこが危険で、どこが安全か」をそれぞれが考え、意識しながらのツアーができた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
まいの・よりより・ぶいぶい・えっぴ・うっちょ・やのちん

【キャンプの様子】


危険がいっぱいの川。安全管理のお話を聞いてから出発。みな重装備です。


川は普段のプールとは違い、流れがあり、冷たく、足元が不安定。一歩一歩慎重です。


川は危険なところばかりではない。天然ウォータースライダーだってある！











スライダーに慣れてくると、こんなことも。。
スーパーマンスライダー！！



沢登りだけでなく、川遊び、サッカー、ドッチボールなどなど・・・
最初から最後までずっとハイテンションだった元気いっぱいの11名とリーダー4名！



沢登り後川遊び・・・。子どもたちはまだまだ元気です・・・。



登り切った後の一枚。寒さに耐えながらよく頑張りました！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆挑戦心

クライミング中は、一人一人が自分の足と手を目一杯使って登りました。岩で二股に別れているところで、ある男の子が難しい方に行ってみたいとぽつり。

"もっとやってみたい・もっと楽しみたい"という気持ちが形に出来る環境がありました。

終わりの集いが終わってからお母さんに「オレ、流れが強いほうを選んで歩いたんだ！超楽しかった」と満面の笑みでお母さんに報告。その時の男の子の誇らしげな顔に私も嬉しくなりました。(えっぴ)

☆ダムづくり

シャワークライミング後、昼食をとってからは広場で自由時間となる。

男の子たちはまだ元気がありあまっている様子。ボールやロープを使って遊ぶかと思いきや、まさかのまた川遊び・・・。せっかく着替えたのにと思いつつも、様子を伺っているとおとなしく何かをして遊んでいるようだ。「何をしてるの？」と尋ねると「ダムづくり！」と口をそろえて教えてくれた。男の子はこんな地味だけどなんか面白いダムづくりが好きなんです。男子リーダーたちはみんな共感しました。(わか)

八ヶ岳 満天の星キャンプ①<2泊3日> 小学1年～6年

【開催日】 ①8月3日(水)～5日(金)
【会　場】 山梨県立八ヶ岳少年自然の家(山梨県北杜市清里高原)
【参加人数】 44名
【ディレクター】 阿部和弘(キャンプネーム:あべべ)
【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
【プログラム】

1日目	2日目	3日目
7:30 集合出発	7:30 朝食	7:30 朝食
入所の集い・昼食	原っぱ遊び	プラネタリウム
13:00 冒険ハイク	12:00 昼食	原っぱあそび
16:30 入浴	13:30 野外炊事	12:00 昼食
18:00 夕食	17:30 夕食	現地出発
19:00 夜のレクリエーション	19:00 キャンプファイヤー	
就寝	入浴・就寝	

【ねらい】
○グループワークを通じて、「みんなであそぶ楽しさ」を感じる。
○荷物整理を中心に、「自分のことを自分でやる」に挑戦する。
○広大な敷地をめいいっぱい使って思いっきり体を動かす

【プログラムの成果】
冒険ハイク・カレー作りなど3日間通して班活動が多彩に組まれており、短い時間の中でも楽しみながら仲間づくりを行うことができた。最終日の解散時での歌声は、お迎えにきた保護者が涙するほどの感動を生んだ。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
すず・あっくん・ひめちゃん・みっきー・きき・ソーダ・もっちー・きっぴ・いちむー
ぶいぶい・ピエロ・キョロ・てめてん

【キャンプの様子】


緊張した面持ちで朝の集合を迎えます。
リーダーの紹介をしていざ出発。


班活動に加えて、係活動を実施して
子どもたちが主体的に活動しました。


「冒険ハイク」で仲間との距離が縮まる。
八ヶ岳に向かって、「ヤッホー！！」









天気が心配される中、外での活動のタイミングだけ計ったように雨がやみ…。
雨をも吹き飛ばす元気いっぱいの 44 名とリーダー14 名！



グループワークが「新しいお友達」を作ります。





特技「けん玉」の披露！　レベルの高い技の出現にみんな注目！



みんなバラバラ…。これがまた「味がある」

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆へそのおジャンケン

このキャンプ密かに流行ったのが「へそのおジャンケン」歌と踊り付きのジャンケンで、その歌と動きが非常にシュール・・・。当初子どもたちからは「気持ち悪い～」と絶賛不評でした。

しかし、楽しそうにへそのおジャンケンをするリーダーたちに感化されたのか、少しずつ子どもたちの方からへそのおジャンケンをするように・・・。

帰りのバスはへそのおジャンケンパーティー状態。「学校で流行らせるね！」と帰りの一言・・・(苦笑)

(きき)

☆みんなのねがい

冒険ハイク終盤、空に怪しい雲影が・・・。最後の班がゴールした瞬間、土砂降りの雨が降り出した。

2日目、この日の天気予報は曇りのち雨。そしてこの日のプログラムは、野外炊事のちキャンプファイヤーだった。子どもたちもリーダーたちも必死に雨が降らないことを願った。すると夜、願いが叶ったのか雨は降らずに無事キャンプファイヤーを行うことができた。さらに、キャンプファイヤーが終わりかけたその時だった。どんよりとしていた夜空になんと無数の星が見えたのです。みんなの必死な願いが届いたのかな・・・。(わか)

北ア絶景街道 登山キャンプ<2泊3日> 小学5年～高校生

【開催日】 8月6日(土)～8日(月)
【会　場】 北アルプス　唐松岳(2,696m)
【参加人数】 4名
【ディレクター】 藤田郁子(キャンプネーム:いくちゃん)

【プログラム】

1日目	2日目	3日目
豊田駅集合	4:00 起床・出発	起床・八歩池方面の散策
豊田～松本～白馬	唐松尾根～唐松岳山頂	白馬八方の町散策
(鈍行電車)	15:00 八方池山荘着	八方温泉
八方池山荘着	自由時間	白馬～松本～豊田
八方池まで散歩	夕食・星の鑑賞	(鈍行電車)
夕食・ミーティング	就寝	終わりのつどい
就寝		18:00 解散

【ねらい】
○「できる」かどうか分からない冒険に立ち向かい、挑戦を通して自信につなげる。
○自然のリズムに身をおき、子どもたちの心を解放し、自然や仲間と過ごす心地よさに気づく。

【プログラムの成果】

天候に恵まれ、登頂だけでなく星空や日の出など全プログラムを満喫することができた。
子どもたちもとても仲良くなり、少人数をいかした濃い関係を作ることができた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

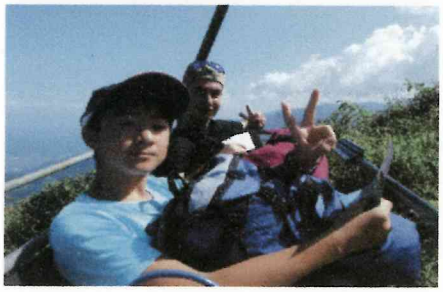
みっきー・おついち

【キャンプの様子】


鈍行列車での時間も特別。


尾根道では常に絶好の景色が・・。


途中の山小屋でアイスクリーム。









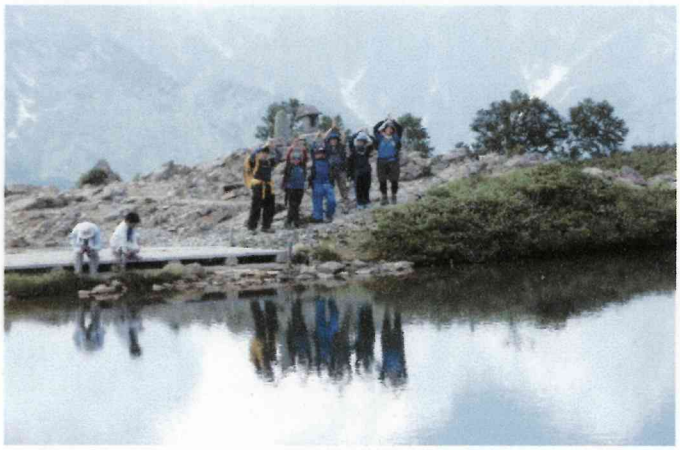


山小屋のゆったり時間もまたいい感じ。

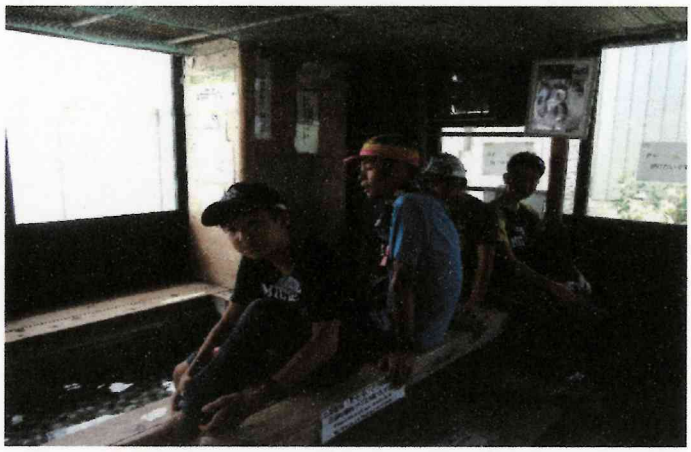


山小屋ではちょっとしたゲームも・・・。

みんなで登り切った達成感はきっとこの夏一番の思い出になったことでしょう。辛くも楽しい山旅三日間でした。



八方池に移る山々の影。何とも言えないくらい美しい。



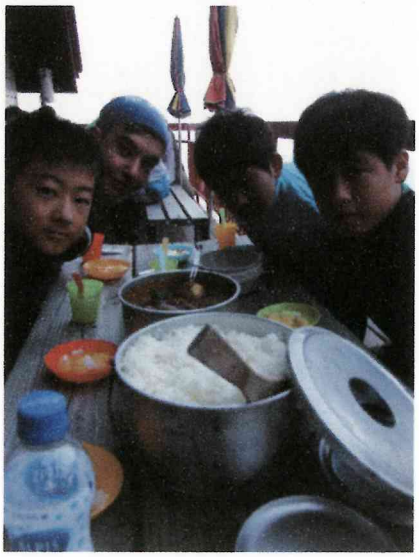
登り切った後の足湯はなんて最高なんだ！！癒される～

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆「同じ釜の飯を食う」仲間たち

全員初対面だった 4 人の小中学生が、一緒に歌いながら山を登った。2 日目下山してくる頃にはお互いを名前で呼び合うようになっていた。

初日は飽き飽きしていた電車移動も、高尾で最後の乗換えをしたときには、みんなで「帰るのもったいないなぁ」と言い合っていた。(いくちゃん)



河童っぱキャンプ<2 泊 3 日>　小学 1 年～中学生

【開催日】　8 月 10 日(水)～12 日(金)
【会　場】　八ヶ岳少年自然の家(山梨県北杜市清里高原)
【参加人数】　38名　(低学年チーム 20 名　高学年チーム 18 名)
【ディレクター】　寺田達也(まめた)・宮本俊子(みやもん)・中能孝則(ヨンタ)
【アシスタントディレクター】　若泉将貴(わか)
【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目
8:00 集合・出発	起床・朝食	起床・朝食
現地到着	川遊び	荷物整理・撤収
昼食	昼食	
場内探検と会場設営	フリータイム	
野外炊事・夕食	野外炊事	
夜のお楽しみ	キャンプファイヤー	
就寝	就寝	

【ねらい】
- ○澄み切った川を全身を使って遊び、自然の中であそぶ楽しさを感じる。
- ○何もない空間にキャンプの居住区を作り、仲間と協力して生活を作り出す。
- ○水を大切に使い、環境配慮への気づきの機会とする

【プログラムの成果】

低学年・高学年とも「自分の荷物は自分で管理する」ことが実践できた。リュックの荷物はチャックがしまった状態を行程中維持することができ、慣れない野外空間でも落ち着いた活動をすることができた。

食器洗いは水道を使わず、「水を極力使わない洗浄術」を学び、それぞれ真剣に実施し、環境への配慮も実践できた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

きき・さわちゃん・ちーた・ウエンツ・まいの・おおくん・ばっしー・よりより・ゴン・しろ
ひめちゃん・ぶいぶい・なかちゃん・はなのん

【キャンプの様子】



このキャンプはテントもかまども手作り。
協力して作るキャンプはやっぱり最高！



透明感のあるとてもきれいで冷たい川。
流れに身を任せてプカプカ・・・



自由時間はおのおの好きなことを・・・。
火遊び、ブランコ、崖のぼりなどなど







2016年度 夏 活動報告

ひの自然学校



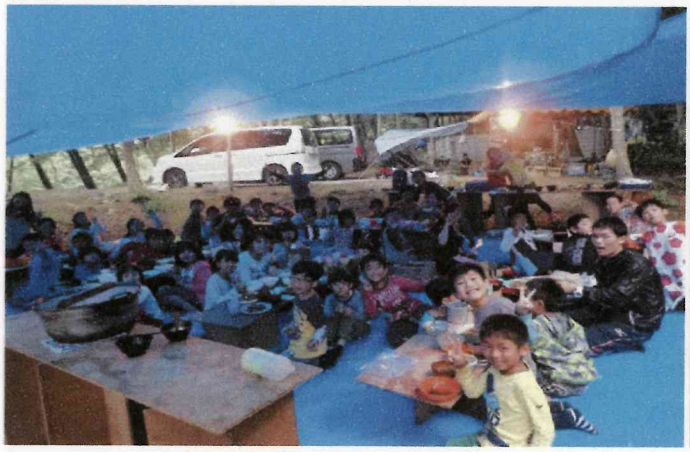
自然豊かな緑の中でみんなと創りみんなと過ごした3日間は、この夏一番の思い出になりました。自然の恩恵を全身で感じ、みんなの心がまた少し成長したかな・・・。



高学年はちょっと歩いて深いところに挑戦



最後の最後まで水遊び・・・。



低・高合同の夕ご飯。みんなで作ったものは絶品です！



みんなで囲むキャンプファイヤーは一体感を生みます。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆涙のお別れ

かっぱ村は自然がいっぱい！東京ではめったに見られないものでいっぱい！

ミヤマクワガタを捕まえたその子は、持って帰りたくてたまらない様子・・・。

でも「このクワガタにも君みたいにお父さんお母さんがいるんだよ。東京に連れて帰ったらもう会えなくなっちゃうんだよ。」と説得すると、彼は涙をこぼしながらも納得してクワガタとお別れ・・・。

優しい彼の心を見たリーダーは感動の涙でした。

(きき)

☆カッパを探して

カッパ博士からの指令書に次はなにをするの？とワクワクする子どもたち。

「あっ、カッパがいたずらしてた！」「朝お部屋にカッパがきたんだよ！」どんどんストーリーの中へと入っていく。「今日のご飯はカッパライスだってー」

指令書がどこからともなくやってくると、やることリストを見て班ごとに全部準備もできちゃった！

「あれ、まだ時間あるじゃん！」

自分たちの力で自由時間だって作れちゃった！

ちょっぴり成長をみせてくれた子どもたちでした。

(ひめちゃん)

島☆冒険キャンプ <4泊5日> 小学4年生～中学生

【開催日】 8/17(水)～21(日)
【会　場】 式根島 (東京都伊豆諸島式根島)
【参加人数】 15名
【ディレクター】 阿部和広(キャンプネーム:あべべ) 島崎成利(キャンプネーム:シマックス)
【プログラム】

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	【ねらい】
19:00 豊田駅集合	7:00 起床	7:00 起床・朝食	7:00 起床・朝食	7:00 起床・朝食	○体をいっぱい使って、自然のなかでダイナミックに遊ぼう。 ○参加者同士がともだちになれるような活動と、なげかけをする。 ○どんなことも自分で挑戦してみる。
21:00 竹芝到着	8:00 式根島着	10:00 中ノ浦海水浴場で海遊び	10:00 荒天のため宿でレク大会	9:00 帰り支度	
22:30 乗船	下船後、宿へ	13:00 中ノ浦	13:00 泊海水浴場	12:00 乗船	
23:00 竹芝港出港	13:00 石白川	18:00 夕食	16:00 お土産	15:30 竹芝港到着	
24:00 就寝	18:00 夕食	19:00 レク大会	18:00 バーベキュー	18:00 豊田駅解散	
	19:00 お楽しみ会	21:00 就寝	19:00 スタンツ大会		

【プログラムの成果】

たっぷり海遊びを満喫できるコースで、日数も長く、旅・冒険に出かけている実感を子供たちが持てた。島の自然たっぷりな環境の中に入り込むことで、ゆったりとした時間で過ごすことができた。夜は、明かりも少ないため、空一面に広がる星空を、路上に寝っ転がり見ることができ、島ならでは時間を楽しんだ。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

ぽるた・ウエンツ・あきとろ・えっぴ

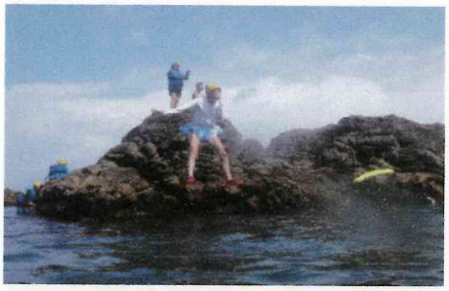
【キャンプの様子】



電車とフェリーを使っていよいよ式根島へ。島に着くころにはみんな仲良し。



式根島に到着！民家が立ち並ぶ自然豊かな風情にみんなテンション MAX!!



式根島を囲む海は透明感がありとてもきれい。ダイブしたり、シュノーケリングしたり・・・











このキャンプは宿での生活も魅力的！
オーシャンビューでバーベキューも！



民宿「わたなべ」はこのキャンプで年もの間お世話になっている宿です。そのアットホームな雰囲気が子どもたちの心を温かくします。





【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆思い出のかき氷

式根島で過ごす最終日、班ごとにお土産を買いに行った帰りに、お小遣いでかき氷を食べることに。
“早く、来ないかなあ”わくわくしながら待って、出てきたのはみんなの顔よりも大きなかき氷！
食べ方や冷たさに悪戦苦闘しながらも、楽しく食べたかき氷。ここで小 6 の男の子がポツリ。「式根島の綺麗な海や景色ももちろん思い出だけど、これも素敵な思い出だなあ」みんなで食べるとより美味しかったね！
（ウエンツ）

☆チャレンジ精神

式根の海は透き通るような美しさ。潜るとそこは今まで観たことの無い世界が広がっている。初めて来た人は誰しも、もっと長く潜っていたいと感じる。そんな気持ちから子ども達も今までチャレンジしたことの無い、シュノーケルに挑戦。上手に水抜き（シュノーケルクリア？）出来なくて何度も何度もチャレンジしている子どもたちの姿がありました。やりたいことに向かって一生懸命に取り組んでいるキラキラした子どもたちに出会えました。（えっぴ）

八ヶ岳 満天の星キャンプ②<2泊3日> 小学1年～6年

【開催日】 ①8月17日(水)～5日(金)
【会　場】 山梨県立八ヶ岳少年自然の家(山梨県北杜市清里高原)
【参加人数】 47名
【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
【プログラム】

1日目	2日目	3日目
7:30 集合出発	7:30 朝食	7:30 朝食
入所の集い・昼食	9:30 野外炊事	プラネタリウム
13:00 冒険ハイク	12:00 昼食	原っぱあそび
16:30 入浴	原っぱ遊びと室内遊び	12:00 昼食
18:00 夕食	17:30 夕食	現地出発
19:00 夜のﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ	19:00 ｷｬﾝﾄﾞﾙﾌｧｲﾔｰ	
就寝	入浴・就寝	

【ねらい】
○ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸを通じて、「みんなであそぶ楽しさ」を感じる。
○荷物整理を中心に、「自分のことを自分でやる」に挑戦する。
○広大な敷地をめいいっぱい使って思いっきり体を動かす

【プログラムの成果】
満天キャンプ特有のグループワークによって生まれる「仲間づくり」の成果は今回も大きかった。毎日激しい夕立が降るなど、天候に影響されるプログラム運営であったが、子どもたちには自然が柔軟で前向きな思考の大切さを教えてくれた3日間でもあった。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
きき・まーぼ・おっきー・チロル・ハウス・ゼロ・ぱっしー・スタミナ・くまちゃん・めいちゃん・みほっぷ

【キャンプの様子】


2泊お世話になる施設にいよいよ到着。
みんなバスの中ですっかり仲良しに。


冒険ハイクはみん助け合いながら挑戦します。終わる頃にはすごい団結力！


施設のごはんはとてもボリュームがある！
みんなで食べるとよりおいしい。


みんなで四苦八苦しながらカレー作り。
苦労して作ったカレーはやっぱりおいしい!!


広い原っぱは好きなことをやり放題！
思うままにいろんな遊びをします。


男の子に人気の遊び No.1 サッカー！
遊びとはいえみんな本気です・・・。



日を重ねるごとにどんどん仲良くなっていく子どもたちとリーダーズ。まるで家族のような温かみすら感じる最高のキャンプになりました！また会おうね！



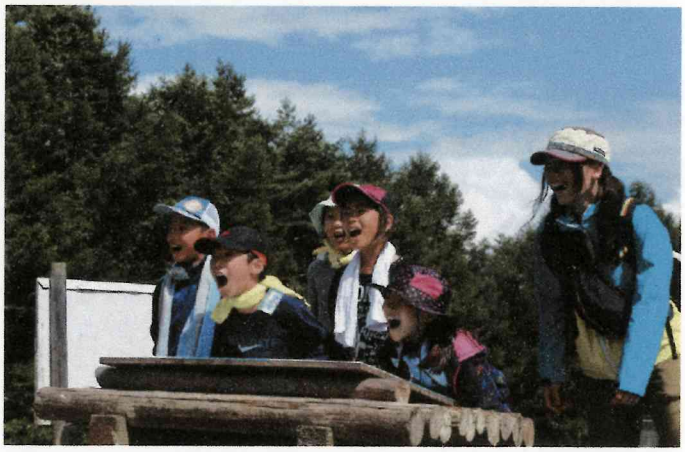
広いフィールドには昆虫もたくさんいました。



室内レクでみんな一つに！



みんなで囲むキャンドルファイヤーはとても幻想的！



冒険ハイクの見もの。みんなで「ヤッホー！」

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆心に残った「流れ星」

ある夜。「満天の星空キャンプなのに全然星が見えないねー」と、雨が降る窓の外を眺める子どもたち。

そこで、「テラスに出てみようか！」とリーダーが誘う。子どもたちとリーダーは、一緒にテラスに横になり、雨が降る空を見上げていると…

屋根から落ちる雫が部屋の光に照らされて、流れ星のように見えた。「わー！きれい！」「流れ星みたいだね！」と、静かな外に響く声。

本物の星は見えなかったが、もっと素敵な星を見つけた子どもたちだった。（ばっしー）

☆子どもの「楽しい」に天候は関係なし！

雨が降り室内で過ごす事が多かったキャンプ中。

部屋での過ごし方はそれぞれ！トランプ、お化け屋敷、中にはライブをしたり、オリンピックごっこをしている班も。どのお部屋も子どもとリーダーが話し合って決めた遊びで大盛り上がり！

雨が降っても関係なし笑いの絶えない 3 日間でした♪

（くまちゃん）

1泊キャンプ① <1泊2日> 年長児～小学4年

【開催日】 8/21(日)～22(月)
【会　場】 八王子市立夕焼小焼けふれあいの里(東京都八王子市)
【参加人数】 20名
【ディレクター】 小澤まどか(キャンプネーム:おざ) 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
【プログラム】

1日目	2日目
9:30 集合	起床・朝食
豊田～高尾～夕焼小焼	撤収準備・撤収
夕焼小焼け着・入場	昼食
場内探検	夕焼小焼～高尾～豊田
野外炊事・夕食	解散
キャンプファイヤー	
就寝	

【ねらい】
○初めてのキャンプを通して野外での活動を楽しむ前向きな心を育てる。
○親元を離れて「自分のことを自分でやる」体験をする。

【プログラムの成果】
1日目は晴れ、2日目は台風が直撃する中となり、様々な自然の表情を体で感じるコースとなった。しかし子どもたちはその中でも「たのし～」を連発しながら、前向きに楽しむ様子が感じられた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
ぶいぶい・あっくん・きむにぃ・みほっぷ・リズム・ピエロ・りんりん・あーちゃん

【キャンプの様子】


大きいリュックを背負って、さぁ出発！
電車の中、まだ緊張しているようです・・・。


楽しい楽しい水遊び！
水鉄砲大会！みんなびしょ濡れです・・・。


包丁もピーラーも初めて。
手を切らないようにみんな慎重です。







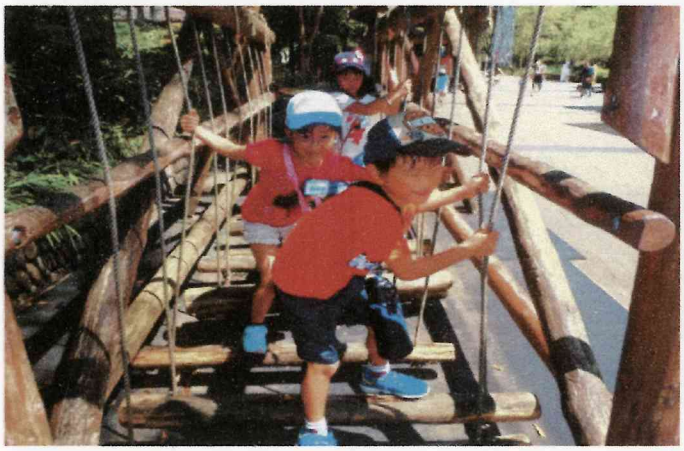




大雨でも関係ない！！
みんな入れるブルーシート傘！！



天気が心配される中、外での活動のタイミングだけ計ったように雨がやみ…。
雨をも吹き飛ばす元気いっぱいの 44 名とリーダー14 名！



何もかもが初めての2日間。終わる頃にはみんな一回り成長！！



キャンプファイヤーだって初めて！みんなで過ごす特別な夜・・・。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆盛りだくさん！な1泊2日。

1泊キャンプは「キャンプはじめて」であり「お泊りはじめて」な子どもたちが多く参加してきます。そんな中1泊①コースは自然様々な表情に対峙する2日間でした。

暑い青空の下で荷物を運び、水であそび、ごはんを作ってキャンプファイヤー。と思えばテントに風雨叩きつける目覚めから、台風直撃の中の移動。それでも終始「ニコニコ」しながら「たのしー」っと帰ってゆく姿が印象的でした。

（まめた）

☆雨って楽しいね！

2 日目は朝からあいにくの雨模様。
それでも、子どもたちは元気いっぱい！合羽を着て朝の体操をすると、「あつーい」という声が飛び交い、雨か汗か分からない水滴がしたたれた。キャンプ場を出る時、みんなで大きな大きな 1 つの傘に入ると、「なんだこりゃ～！？」「前が見えないよ～！？」と初めての経験に胸を躍らせた。
天気は大荒れだったけれど、子どもたちの気分は晴れときどき曇り…のち晴れ！な 1 日でした。

（みほっぷ）

タフィーキャンプ <1泊2日> 4，5歳児

【開催日】 8/23(火)～24(水)
【会　場】 八王子市立夕やけ小やけけふれあいの里(東京都八王子市)
【参加人数】 21名
【ディレクター】 小林清美(キャンプネーム:とんとん)・伊藤依理子(キャンプネーム:まめこ)
渡邊和英(キャンプネーム:かずきち)・寺田達也(キャンプネーム:まめた)
【インストラクター】 松橋奈保子(キャンプネーム:ななこ)
【プログラム】

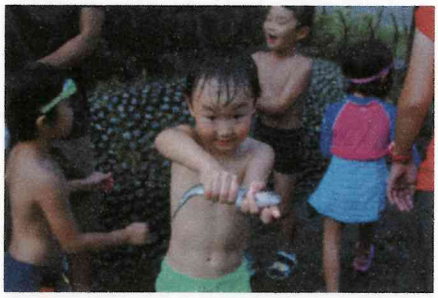
1日目	2日目
9:15 センターに集合　移動	6:00　起床　朝の散歩
11:30　現地に到着	朝ごはん
お昼ごはん	お昼のおにぎり作り
野外広場でレクリエーション	屋内広場でレクリエーション
マスのつかみ取り　野外炊飯	お昼ご飯
キャンプファイヤー	12:32　現地出発
20:30　就寝	14:00　センター着

【ねらい】
○自然の中で、日常ではできない体験を多くする。
○家族と離れて、友達と一緒に楽しく過ごす
○着替えや荷物整理など自分の身の回りのことを自分でやってみる

【プログラムの成果】
台風の影響で川遊びができなかったが、レクリエーションを通して大勢の友達と一緒に遊ぶ楽しさを体験することができました。また、「マスのつかみ取り」は達成感を味わうと共に、その後自分で捕まえた魚を裁いて夕食に食べるという一連の体験は、子ども達にとって印象に残るものとなりました。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
ひめちゃん・ふね・ばっしー・あきとろ・しの

【キャンプの様子】







川遊びができなくても、楽しいことといっぱいすぎて21名の子どもたちと10名のリーダーはずっと笑っていたね！

山の中は発見が多くて子どもたちは目を輝かせながら走り回る！







たっぷり遊んだ2日間。子どもたちのやる気はマックスに！



初めてのキャンプファイヤー！
月からスペシャルゲストが現れて・・・。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

子どもたちは会った時からとても元気で、お喋りをたくさんしてくれました。電車とバスで移動している間は自分たちの手と靴のにおいを嗅いで、「くさ～い！」と楽しんでいました。ちなみに僕の手はくさくなかったみたいですが、足は猛烈にくさかったみたいです。

子どもたちが特に楽しんでいたのはマス掴みでした。すごく素早いヌルヌルしている魚を捕まえるのはとても難しかったようで悔しくて泣き出してしまう子もいましたが、最後にはなんとか捕まえられました。

子どもたちは楽しんで、初めての体験もいっぱいできたと思います。これが数年経って、いい思い出になってくれたら嬉しいです。（しの）

「ヌルヌルしてとれないよー！」と泣いたり…「やったーとれた！」と素敵な笑顔がうまれたり、色々な声が飛び交っていたのは「マスつかみ」だ。これは一人一匹のマスをつかまえて、夜ご飯にいただくというものだ。子どもたちは、つかまえたマスが入ったビニール袋を見つめ「死んだ？まだ生きてる？」「さっきよりも動かなくなったよ！」と魚の命を気にしているようだった。そんなマスを今度は自分で捌く。魚の内臓を小さな手で一生懸命とる姿は、とてもたくましかった。真剣だった子どもたちは、美味しそうにマスを口にしていた。たくさんの期待と緊張をリュックに詰めて始まったキャンプ。帰りはたくさんの思い出を詰めて帰路についた。（ばっしー）

1泊キャンプ③ <1泊2日> 年長児～小学4年

【開催日】 8/24(水)～25(木)
【会　場】 八王子市立夕焼小焼けふれあいの里(東京都八王子市)
【参加人数】 20名
【ディレクター】 阿部和広(キャンプネーム:あべべ) 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
【プログラム】

1日目	2日目
9:30 集合	起床・朝食
豊田～高尾～夕焼小焼	キャンプ場探検
夕焼小焼け着・入場	昼食
場内探検	夕焼小焼～高尾～豊田
野外炊事・夕食	解散
キャンプファイヤー	
就寝	

【ねらい】
○初めてのキャンプを通して野外での活動を楽しむ前向きな心を育てる。
○親元を離れて「自分のことを自分でやる」体験をする。

【プログラムの成果】
親元を離れる経験は、子どもたちにとって冒険そのもの。荷物を持っていく、自分で管理する、調理を体験する、その全てが「初めて」尽くしだった。ホームシックを乗り越え、自信をつけた表情の解散が印象的なコースでもあった。

【同行リーダー(キャンプネーム)】
きっぴ、れいちぇる、うっちょ、あーりん、ひまり、ナッツ、みなきち、たんたん

【キャンプの様子】


いよいよ出発！リーダーたちも緊張します。
キャンプ中はたくさん歌を歌いました！


場内探検でみんな意気投合！
やっぱり水遊びは楽しいね！


包丁もピーラーも初めて。
手を切らないようにみんな慎重です。









台風一過の猛暑にも負けない元気いっぱいの20名の子どもたちと8名のリーダーたち！たった二日間されど二日間。子どもたちの成長ぶりに驚いた、そんなキャンプでした。



スイカ割りにも挑戦！みんな声を合わせて応援します！帰りの車中はみんな静か・・・。





水遊び後の一枚。子どもたちもリーダーもみんないい顔！



キャンプファイヤーだって初めて！みんなで過ごす特別な夜・・・。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆初めてのキャンプファイヤー

この一泊キャンプに参加する子どもたちは火を起こして作るご飯もさることながら、キャンプファイヤーも初めて。間近で火を見ることが少ないのか、かまどを覗いては「わぁ～すごい！」とみんな驚いていた。

キャンプファイヤーでは、リーダーによるトーチトワリングのパフォーマンス後に聖火リレーを行った。

火に馴染みのない子どもたちは勢いよく燃える炎に圧倒されながらも、初めて近くで見る炎に目を輝かせていた。初めてづくしの彼らにとっても、このキャンプファイヤーは特別なものになったことでしょう。(わか)

☆誰にも光る才能がある

キャンプ中のグループ行動が苦手で、うまく班になじめないある男の子がいました。しかし彼には、リーダーすらも憧れるある才能を持っていたのです・・・。

それはお昼ごはんの時のこと。デザートにスイカが出されました。それを見て彼は一言・・・。

“It’s a water melon！”

外国人さながらの流暢な発音に、周りにいたリーダーはみんな驚愕。それからというもの大学生のリーダーたちは小学生の彼をひたすらリスペクトしていました。(まめた)

ダイビングキャンプ ＜1泊2日＞ 小学5年生～高校生

【開催日】 9/24(土)～25(日)
【会　場】 大瀬崎海岸とその周辺(静岡県沼津市)
【参加人数】 小学生2名 中学生1名 大学生2名 社会人2名
【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
【協力】 プロダイビングショップ「ラバーズライン」インストラクター 村上健 氏
【プログラム】

1日目	2日目
7:00 集合	起床・朝食
大瀬崎海岸へ移動	周辺の散歩
シュノーケリング	三津シーパラダイス
スクーバダイビング	東京帰着・解散
ビーチクリーンアップ	
夕食・入浴・自由時間	
就寝	

【ねらい】
○専門のインストラクターと一緒に実施することで可能なアウトドアの奥深さを感じる。
○新しいことにチャレンジすることに前向きに取り組む。

【プログラムの成果】
ひの自然学校で初めて取り組んだダイビングでは、プロのインストラクターの指導により安全で貴重な体験になった。酸素ボンベを背負う、機材を扱うなど「段取り」をつけることでアクティビティをもっと安全に楽しめることを学んだ。海の中で呼吸ができる体験は新鮮そのもので、子どもたちにとっても忘れられない強烈な思い出として残ったようだった。

【キャンプの様子】


厚手のウェットスーツに身を包み、それぞれの資機材を確認します。


まずはシュノーケリングで水慣れをし、いざ水中にもぐった時の達成感は感無量。


水族館へ出かけて魚を見たり、「海」をたっぷり感じる2日間になりました。











ダイビングの後は海の環境学習。
漂流ごみについて学び、その後海岸を見る目がまた変わったねという感想も。



全部で 8 人という少人数の旅になりましたが、はじめてがいっぱい、感動がいっぱいの充実した 2 日間になりました。





【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

ダイビングの喜び



土砂降りのなかのスクーバダイビング。イベントが終わりそれぞれ感想をしゃべろうとなった時の話でした。

あるメンバーの感想に「普段は水族館でガラス越しにみている魚と同じ空間にいることが嬉しかった」というものがありました。

大人たちが考えもしないようなコメントを聞いて、一同「はぁ～たしかに…」とその素晴らしいコメントにおもわずため息がでてしまうほどでした。

チャレンジ教室

てつぼう・とびばこ教室 A <5 日間> 小学 1 年～4 年

【開催日】 7 月 30 日(土)～8 月 3 日(水)
【会　場】 日野社会教育センター3F 体育室
【参加人数】 22 名
【ディレクター】 渡邊和英(リーダーネーム:かずきち)
【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目	4日目	5日目
10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ
10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動
11:15 鉄棒とび箱練習	11:10 鉄棒とび箱練習	11:05 鉄棒とび箱練習	11:00 鉄棒とび箱練習	11:00 鉄棒とび箱練習
12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了

【ねらい】
運動が苦手・嫌いな子が少しでも楽しんで好きになってくれるように鉄棒とび箱を取り組む。

【プログラムの成果】
参加した子のほとんどが鉄棒とび箱が上達した。
空中前回りができるようになった2名、逆上がりができるようになった6名、など

【体操リーダー(リーダーネーム)】
くまちゃん、おじょう、れいちぇる、えっぴ、まっさ、ばっしー、まいの、なかちゃん

【教室の様子】


雑巾がけも体づくりに大事な運動


それぞれの目標を報告！


ときには競い合うことも！


挑戦に一番近くで寄り添うリーダー


何事も楽しく！


それぞれのステップを経て、成長を！

チャレンジ教室



鉄棒って楽しいね　～はじめのいっぽ～



握って離さない…鉄棒につながります



さかさ感覚を高めよう



大きなとび箱もリーダーがいれば、挑戦できるね！



けが予防のため、みんなでストレッチ！

【体操リーダーより、子どもたちのエピソード】



☆寄り添いながら指導をする

参加する子のほとんどは運動が苦手で、とても緊張していて、笑顔も少ないですが、日が経つにつれて表情が明るくなり、どんどん挑戦をしてくれるようになります。私たちはそこに寄り添い、時には後押しをしてあげられる存在を意識して指導をしています。ここに参加した子たちが少しでも運動を好きになってくれることが願いでもあります。（くまちゃん）

チャレンジ教室

てつぼう・とびばこ教室 B <5 日間> 小学 1 年～4 年

【開催日】 8 月 26 日(金)～8 月 30 日(火)
【会　場】 日野社会教育センター3F 体育室
【参加人数】 24 名
【ディレクター】 渡邊和英(リーダーネーム:かずきち)
【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目	4日目	5日目
10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ
10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動
11:15 鉄棒とび箱練習	11:10 鉄棒とび箱練習	11:05 鉄棒とび箱練習	11:00 鉄棒とび箱練習	11:00 鉄棒とび箱練習
12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了

【ねらい】
運動が苦手な子に鉄棒とび箱を使って、運動の楽しさを伝える

【プログラムの成果】
参加した子のほとんどが鉄棒とび箱が上達した。
とび箱が飛べるようになった3名、逆上がりができるようになった4名、など

【体操リーダー(リーダーネーム)】
くまちゃん、れいちぇる、えっぴ、まっさ、まいの、なかちゃん、しらたま

【教室の様子】


頑張るところに一番近くで寄り添う


運動するには指を動かせることが大事


逆上がりの練習中!!


足指が使えることも大事


関係づくりのためふれあうことも


とび箱につながる練習中

チャレンジ教室



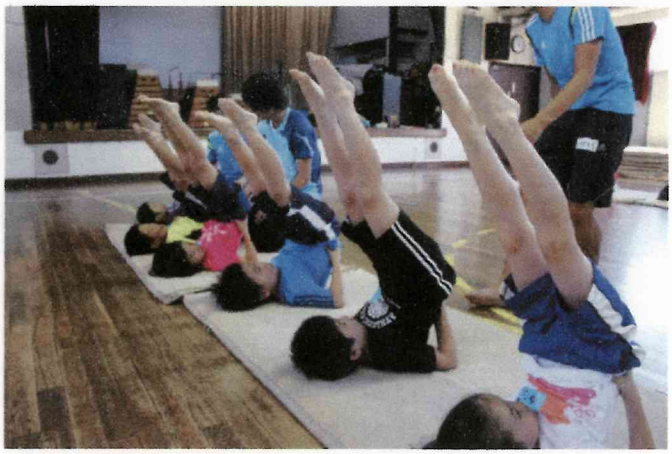
とび箱とべるかな　～はじめのいっぽ～



運動後はみんなでマッサージ



横に動くことも覚えよう



服の色も個性だね！



リーダーにとられないように頑張れ～

【体操リーダーより、子どもたちのエピソード】

☆できたってことが自信につながる

鉄棒なんてぶら下がったことも握ったこともない小さな男の子。最初はぶたの丸やきから。だんだん慣れてきたところで前回りの練習へ。前に倒れるのが怖くてなかなか回れない。だけど練習してるうちに突然くるっと回れちゃった。ちょっとびっくりした顔のあとの嬉しそうなにこにこ笑顔が。その瞬間を一緒に共有できたのがとても嬉しかったです！（れいちぇる）



チャレンジ教室

てつぼう・とびばこ教室 C <4 日間> 小学 1 年～4 年

【開催日】 7 月 30 日（土）～8 月 3 日（水） ※8/2 は休み
【会　場】 日野社会教育センター3F 体育室
【参加人数】 12 名
【ディレクター】 渡邊和英（リーダーネーム：かずきち）
【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目	4日目	
10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	10:00 集合・あいさつ	
10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	10:10 体つくり運動	
11:15 鉄棒とび箱練習	11:10 鉄棒とび箱練習	11:05 鉄棒とび箱練習	11:00 鉄棒とび箱練習	
12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了	12:00 終了	

【ねらい】
運動が苦手な子に鉄棒とび箱を使って、運動の楽しさを伝える

【プログラムの成果】
参加した子のほとんどが鉄棒とび箱が上達した。
とび箱が飛べるようになった3名、逆上がりができるようになった2名、など

【体操リーダー（リーダーネーム）】
くまちゃん、おじょう、れいちぇる、えっぴ、まっさ、ばっしー、まいの、なかちゃん

【教室の様子】


雑巾がけも体づくりに大事な運動


それぞれの目標を報告！


ときには競い合うことも！


挑戦に一番近くで寄り添うリーダー


何事も楽しく！


それぞれのステップを経て、成長を！

チャレンジ教室



鉄棒って楽しいね　～はじめのいっぽ～



少しづつ慣れようね！



「できる」そのやる気を大切にして･･･。



大きなとび箱もリーダーがいれば、挑戦できるね！



けが予防のため、みんなでストレッチ！

【体操リーダーより、子どもたちのエピソード】



☆最高の笑顔をみつけた

私がこの夏の鉄とびでの思い出は、出来た！ってときの笑顔を見れたことです！今回参加してくれた子の中に鉄棒を初めてやる子がいました。まずは握りかたをやり、豚のまるやきをやりました。そこまでは難なくできたのですが、前回りの練習になると回るのが怖くてなかなかできませんでした。怖いながらも練習すると突然くるっと回れました。その時の彼の嬉しそうな笑顔が私もとっても嬉しかったです！（えっぴ）

ひの自然学校２０１６
参加者・保護者の感想集（事後アンケートより一部抜粋）



○川の流れが速く、深い場所もあったようですが、自分の力で登れたことが自信になったようです。帰りは電車が止まってしまうアクシデントにあいながらも、スタッフのみなさんと元気いっぱい笑顔で帰ってきました。その姿を見て、子どもを参加させて本当によかったと思いました。ありがとうございました。

○帰り道息子は、行きより重くなったリュックを「持って」と言わずに歩き、話をしてくれました。「カニがいて、１匹はメスで卵をきっと持っていたと思う」「ウォータースライダー」「原っぱの木で野球をやった」…などなど、ちょこちょこと楽し気に教えてくれました。川のにおいがする大量の洗濯物を濯ぎながら「楽しかったんだ。よかったよかった♪」となんだかホットしました。

○服装にこだわりがあり、なかなか自分が気に入ったものしか着ないので、様々なパターンを用意したものの、それでは軽装だったようで、リーダーからフリースをお借りしたようです。不備にも対応いただき、感謝です。

○家族でキャンプにいったりはしますが、沢登りほどの体験はプロの方でないと難しいです。家庭ではなかなかできない冒険をさせてあげられてよかったです。

○みなさまの手作り感覚のキャンプは素晴らしいです。今後もよろしくお願いします。夏休みの絵日記にかいていました。

○リーダーさんやたくさんの方々の協力のもとに、このキャンプが行われていることを知り、とても感謝しています。本当にお世話になりました。



○参加前は、楽しみ半分不安が半分といった感じで、いろいろと考えていたようです。
親としても初めての親がいない宿泊でしたので、泣いて嫌がるのではないかと心配していました。しかし、帰ってきた子どもの顔はとても明るく、家に帰ってからも、どんなことを体験したのか、楽しそうに話してくれました。「またキャンプへいきたい！」と何度も言われ、参加させて本当によかったと思いました。一回り成長したわが子を見られてうれしかったです。

○このたびは本当にお世話になりました。スタッフのみなさま、ボランティアリーダーのお兄さんお姉さん、社協の職員のみなさま、すべてのみなさなまに感謝申し上げます。
今まで料理に興味がないと思っていた息子が、「夕ご飯のお手伝いをする！」と元気にお手伝いを申し出てくれてビックリしました。

○子どももキャンプリーダーの名前や顔をすっかり覚え、毎回会う度にうれしそうです。



○今までに比べ「河童キャンプ」は子どもたちにとってインパクトが強く、本格的だったようです。高学年の娘は、一から生活を創り上げていくことに喜びと自信を感じて帰ってきました。水着や靴下からは強烈な川の匂いが、軍手からは薪と灰のいい匂いがしました。親は寝具を全て洗って帰りを待っていましたが、「このタオルケットはお日さまの匂いがする！」といって大の字になって寝てくれました。下の娘も天狗の演出に入り込んでいるようでした。ありがとうございました。

○ボランティアリーダーの方たちも、皆優しくて楽しい人たちで、今度は１人でもキャンプ等に参加したいといっています。

○甘えん坊で人見知りのため、参加前は本人も親も不安でしたが、とても満足したようで、帰宅後はずーっとキャンプの話ばかり。「楽しかった～楽しかった～！」と何回も繰り返し言っていました。リーダーさんに良くしていただいたようで「またきっぴに会いたい！」と何度も言っています。カレー作りも自信になったようで、今まで包丁を持ったこともなかったのに「カレー作ってあげる」といって一人で作ってくれました。ほんの少しですが自主性がみについたと思います。

○帰って来てから数時間しゃべり続けていたので、よっぽど楽しかったのだと思います。身の回りのこともできるか…と心配でしたが、一応使った形跡がありました。なんとかなったのかと安心しました。スタッフのみなさまのおかげで、本当に貴重な経験をさせてもらいました。ありがとうございました。

○リーダーの皆さま、準備から当日の進行まで本当にありがとうございました。大切な命を守りながらも子どもたちがチャレンジできる場を作る…難しいことと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

○集合時にはいつも通りモジモジちゃんでしたが、帰ってきたときにはしっかりした面持ちで、笑顔でとても嬉しく思いました。

○手厚い対応をしていただき、こちらもとても安心でした。
来年も参加したい！と本人も強く希望しております。色々お世話になり（ご迷惑もかけたと思いますが～）心より感謝しております。



○とても楽しかった様子…でも何も教えてくれません。心の中にたくさん詰まっているのかなぁ。宝物は母さんには見せてくれないのね。本人、冬も行くと張り切っています。

○社教センターのキャンプは、説明会もあり、スタッフも熱意に溢れとってもチームワークがよさそうで安心！説明会に参加したものの、シャワーがないとは全く想定外だったため驚いた。でも、本人にはトイレも含めキャンプとしてはとても楽しく大満足で、また行きたい！と話していました。

○リーダーの方が一緒のお部屋で寝泊まりしてくださり、お風呂にも一緒に入ってくださったりしたと聞いて驚きました。（学校の先生みたいに、見回り指導をしてくださるとばかり思っていたので…）。文字通り寝食共にして子どもたちの体験に付き合っていただいたのだと思い、頭が下がります。ありがとうございました。

○キャンプファイヤーでは、迫力のある炎とキリンさんが楽しかった。念願の星も見れて「東京の星とは違う！」と興奮して話してくれました。

○帰りのバスを降りてくるなり「もっと泊まりたかった～」と言ってきたので「よかった～」と安心しました。初めての親元を離れてのお泊りだったので心配もありましたが、嫌いにならないで帰ってくることがまずは第一歩だと思っていたので一安心です。
最後のホールで歌を歌ってくれたときには私が感動してしまいました。
多くのリーダーたちにお世話になり、感謝しております。ありがとうございました。

○子どもはカレー作りが一番楽しかったといっていました。ピーラーなどを任せてもらえたのが嬉しかったようです。

○写真をみて、自分の子が意外に（親が思っている以上に）しっかりしていて、ちゃんとやっているんだ！と気がつきました。また、本人も自信をつけたようで、一人でいろいろやってみたり成長がみられました。みなさまいろいろとありがとうございました。



チャレンジ教室

チャレンジ教室２０１６
参加者・保護者の感想集（事後アンケートより一部抜粋）



○初日行きたくないといっていたのが、行ってみたら楽しかったようで次の日から言わなくなり、帰ってくると「パパとママは○○って技、鉄棒でやったことある？」と聞いてきたり「6 段とべた！」と自慢げに話してくれました。

○最終日の朝「もう少しやりたかった。空中周りができるようになりたい。暇なときに公園で練習しようかな」と話してくれました。

○ひたすら鉄棒・跳び箱に取り組むのではなく、それぞれに必要な力をつけていく活動が「何につながる」等の話もしてもらっていて、年齢によってわかるわからないはあるにせよ、その雰囲気は伝わると思います、ありがとうございました。

○体操に行くのは最初嫌がっていたのに、「早く行きたい！」と言ってビックリしました。ありがとうございました。

○宿題ノートは毎日書くのは大変そうでしたが、自分のできない点、できた点、現状に自ら気づくよい時間でした。かずきち先生のわかりやすいポイント説明、リーダーの先生たちのフォローのいい雰囲気がとてもよかったです。毎週通わせたいです。（私もやりたい…）

○参加する前はイヤそうでしたが、1 日目を終えて自分で目標を決めてニコニコしていたのには驚きました。



○個々のレベルや性格等も尊重しながら、無理のない進め方の中でできた喜びや達成感を持たせてくださり、本当に感謝しております。

○とにかく楽しかったようで、学校のプールを休んで毎日行きたいといっていました。
鉄棒跳び箱それぞれの目標に向かって頑張ることができましたが、それ以上に得たものは大きかったと思っています。

○雑巾がけに跳び箱をとぶ基礎があるのは初めてしって、目から鱗だった。

○初めて子どもを参加させましたが、予想以上の良い教室だと思います。
私も運動指導に携わっていますが、この時期に様々な動きを経験することの大切さに非常に共感しています。競技の低年齢化が進み、特定の動きしかできない子どもが増えている中、こうした教室は非常に大切だと思います。夏休みの中でこうした教室が増えるといいなぁと思いました。学生のみなさんも、楽しく、優しく、しっかりと指導していただき感謝しています。

チャレンジ教室



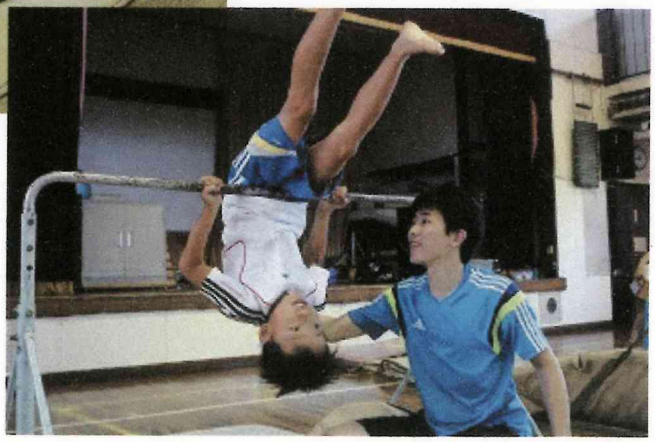
○跳び箱しか見ませんでしたが、とべなかったから嫌だではなく、もう一度チャレンジするため並びなおす姿を、お迎えのたびに見れました。それだけでも通わせたかいがあったと思います。

○初日と 5 日目の違いにビックリしました。
運動の基礎を教えてくれたので、これからいろいろな運動に役立ってくれると思います。

○教え方が理にかなっており、かつ子どもが楽しく身体を動かすよう自然に誘導されるので感心しました。自分の子どものころは雑巾がけやそのほか全身をいろいろ使った遊びをよくしていましたが、それが自然と跳び箱等に必要な運動神経や筋肉の発達に役立っていたんだなぁと思いました。
指導してくださるリーダーや職員の方々が優しく教えてくださり、子どももお兄さんお姉さんたちのことが大好き！と言っていました。4 日目には「もうかずきちやおじょうに会えないの…？」と夜寂しそうにしていました。夏休みに貴重な体験をさせてあげることができてよかったです！ありがとうございました！







キャンプリーダーの記録

【ひの社会教育センター　リーダー】

ひの社会教育センターのリーダーは、「子どもと活動することがしたい！」「野外での活動がしたい！」「子どもの体操を応援したい！」という思いを持つ大学生や社会人によって構成されています。

リーダーは全員ボランティアで活動にあたっていますが、野外での活動や体操指導等に必要なスキルや打ち合わせを定期的に自費参加で行い、安心・安全な活動運営に努めています。

【2016 夏　ひの社会教育センターリーダー所属先】

明星大学・白梅学園大学・青山学院大学・一橋大学・東京薬科大学・東京家政大学
日本女子大学・帝京平成大学・国際基督教大学・横浜創英大学
幼稚園教諭・特別支援学校教諭・保育園保育士・放課後等デイサービス職員・看護師
小学校教諭・児童館職員

【キャンプリーダーの取り組み】

①研修会への参加（シーズン中 1~2 回）
②普通救命講習の受講
③事前の下見、会議への参加

【リーダー研修会（キャンプ）】
日時/2015 年 6 月 27 日～28 日
会場/山梨県　緑と太陽の丘キャンプ場
宿泊/テント（荒天時バンガロー）
集合/10:00（後発組は除く）

内容（1 日目）
◆グループワーク･レクリエーション
◆キャンプ生活技術（ロープワーク、テント設営）
◆自由時間で遊べるネタの時間
◆野外炊事技術
◆キャンプファイヤー･レクリエーション
◆懇親会

（2 日目）
◆安全管理と危険回避（KYT）トレーニング
◆2 日間のふりかえり

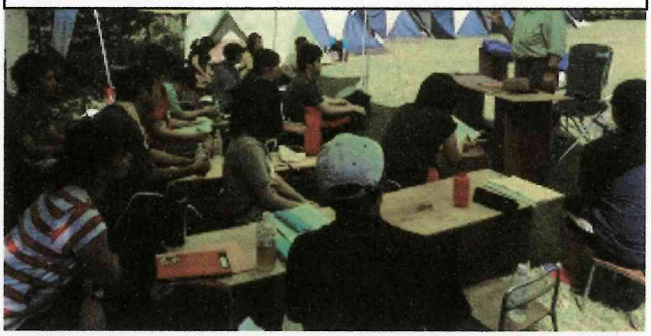
【取得可能資格】
○NEAL リーダー（自然体験活動指導者）：発行/全国体験活動指導者認定委員会
※希望により任意

キャンプ研修会の様子

先輩リーダーからリーダーの心構えを聞く



講師の講義を聞く。
「歓声とは？」「リーダーとは？」これまでの
研修会とはまた異なった切り口の講義



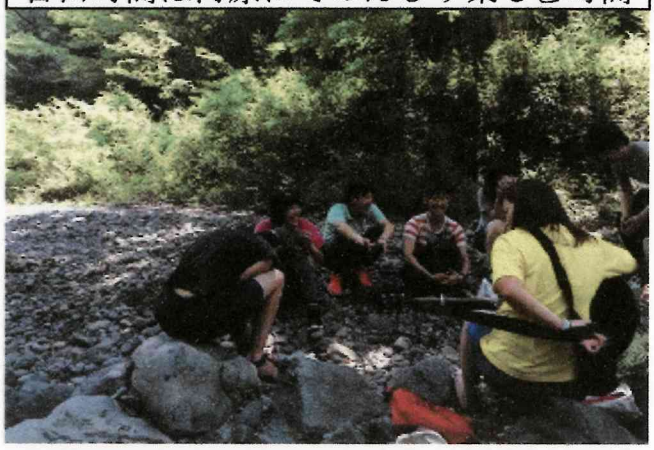
外部の研修会で得た「トーチトワリング」



講義は夜も行われた。



自由時間は河原にてのんびり楽しむ時間





火の起こし方のデモンストレーションを
受け、このあと班ごとに野外炊飯実習



うっかり水を入れ忘れたまま米を火にかけてしまった班も。
これもまた研修の学び



過去の経験者が創るキャンプファイヤー

チャレンジ教室 ひの自然学校

ボランティアリーダー（キャンプ）より、参加しての感想

満天の星キャンプが終わって寂しいですね。動画を見返しているとこのときに戻りたいと思えるキャンプでした。リーダーとしてはじめて参加するキャンプで心がホッとするような幸せをかみしめる良い思い出を味わえました
初めての参加で、不安でいっぱいだったけど、周りの協力もあり、成功することができました。ありがとうございます。また参加したいです！

今年もとても楽しい満天キャンプでした。「自由」の難しさ、そして素晴らしさを体験できるこのキャンプが好きです！ 来年もお願いします。

初めてのリーダー体験でした。緊張や馴染めるかなどの不安でいっぱいでしたが、先輩リーダーのあたたかいサポートで、とても貴重な体験と達成感を得ることができました。本当に感謝しています。ありがとうございました！

子どもからも、リーダーや本部スタッフからもとても学ぶことが多かったキャンプでした。 また参加させていただけたら嬉しいです。 ありがとうございました。

3日間ありがとうございました。何よりもリーダーの温かさを感じたキャンプでした。 子供たちの笑顔、挑戦しようという顔、班を超えて仲の良い友達を見つけていたことなど、子供たちの様々な面を見ることができました。 初めてのリーダーをみんながフォローしてくれたり、意見を受け入れる環境を作ってくれたことがすごく嬉しく、またやりやすかったです。 社会教育センターで活動できる喜びを感じました。

とっても平和な活動で最高でした！またぜひ行きたいです～！班をもたせてもらって、自分で引っ張って川の中を先導していく経験は、初めてでした。上手くいくか、みんなを楽しませられるかドキドキしましたが、やりきった後に振り返ってみると子どもたちにも楽しかったと終わりの会の時に言ってもらえました。自分なりには上手くいったのではと思っています！ これからもこのような機会をいただいたら積極的に挑戦して自分を高めていきたいです！

3日間お疲れ様でした。 先輩リーダーさんに沢山支えてもらったからこそ無事に終えることができ、本当に心から感謝しています。ありがとうございました！！



すごくいい経験になりました。この3日間で参加した子どもたちも十分に成長したと思うし、リーダーとして参加した私も成長できたのかなと感じました。子どもたちとこんなに近く2泊3日過ごした思い出はすべて素晴らしいものです。また機会があれば是非参加したいです！

久しぶりの活動でしたが、やっぱり川キャンプは良いなぁと思いました。みんながぎりぎりのところで踏ん張って、頑張った三日間、子供たちにも思いが伝わったと思います。私も後輩リーダーの頑張りを見て、自分を見つめ直すきっかけになりました。細かいことを挙げればキリはないけれど、お互いがお互いをフォローしあっていて、とても素敵でした。色んなことを感じる事ができて、全てを上手く言葉にすることができないのですが…、本当にありがとうございました！

初めて満天キャンプに行きました。高学年の班をもつのも初めてでした。プログラムをこなすことごとに、子どもたちがまとまっていく様子を見て、すごく嬉しかったです。野外炊飯で作ったカレーの味は一生忘れないと思います。笑 自分にとって、すごく良い経験になりました！

今年の夏もすっごく楽しかったー！まだまだ、動けない事が多くってご迷惑お掛けした事もあったと思うけど、自分のやりたいことをやらせてもらえて嬉しかったです。 何度行っても子どもの成長見るのって堪らんですね。また、宜しくお願いします^

個人的な反省点はありますが、全体としてまとまっていて、雰囲気が良く、リーダー全員で目の前の子どもたち１人１人に向き合えた、素敵なキャンプだったと思います。 ありがとうございました！！

初めて子供たちを引率してキャンプに行くボランティアに参加して、足りない部分が多かったと思うけど、みんなが笑顔で帰ってこれたのでよかったです。自分自身が成長できて、改めて子供と関わることが好きだと実感できました。またボランティアに参加したいと思います。2日間ありがとうございました。

お疲れ様でした！ リーダーのみんなと、子どもたちと、一緒にキャンプを作れることは幸せだな～と思います☆ 今回もいろんな経験ができました。 ありがとうございました！

最高に楽しいキャンプでした。 また、個人的に"いろいろやってみた"2日間で、小さいことかもしれないけど、まだまだだけど、少し力になったかなと思います。 ありがとうございました！！

初めてのキャンプで子どもの引率も初めてだったのでとても不安でしたが、他のリーダーさんに助けてもらいながらなんとか乗り切ることができました。自分の出来ないこともわかったので、来年もう一回行ってみたいと思っています！終わってみると反省ばかりですが、それでも少しは自分も成長できたのかなと思えるキャンプになりました。本当にありがとうございました！

とっても楽しかったし、自分の課題が見つかりいい経験になりました！これからもっと頑張ります！！！

本当に楽しいキャンプでした。 子ども・リーダー・場所・天気（台風も含め）全てが充実していたキャンプだったと思います。来年も是非時間を作って行きたいと思います。



ひの社会教育センターがお届けする
市内の先生応援企画

ひの自然学校
チャレンジ教室

スキルアップワークショップ

「運動嫌い克服させる指導法！」「運動嫌いを作らせない指導法！」

①鉄棒・跳び箱教室インターン（研修参加）ご招待！

子どもたちのなかでも苦手意識の高い、鉄棒跳び箱を教えている教室に研修参加しませんか？
ひの社会教育センターのチャレンジ教室は、鉄棒跳び箱の指導を通して、体を動かすコツや運動を楽しく実践するための指導をしています。

日ごろの体育に役に立つエッセンスが盛りだくさん！たくさんの子どもたちを運動好きに育ててしまう教室に、インターン参加できる枠を２人だけご用意しました。体育教育法の情報交換もしてみませんか？



日程　12 月 24 日（土）～28 日（水）10:00-12:00
会場　ひの社会教育センター（日野市多摩平 4-3）
費用　無料ご招待！※先着２名！全日程関われる方を優先します。

万が一の事故発生時、冷静に対応できる自信を身につけましょう！

②子どもの救急法講習会　（国際資格 EFR-CFC 取得可能講座）

安全管理をどれだけしていても、起きてしまうのが事故です。万が一目の前で発生した子どものケガや病気に対し、冷静で適切な処置はできますか？救急車を呼ぶか、タクシーで病院へ搬送しますか？それともその場で処置をして保護者に引き継ぎますか？　…その判断の根拠は何ですか？

意外に「モヤっと」しがちなこの問題を、実技を通して学ぶ救急法講座で自信をつけ、より安心した授業や活動を目指しましょう！
修了者には EFR-CFC 国際資格（北米認定）が付与されます。



日程　1/9（月）10:00-17:30
会場　ひの社会教育センター（日野市多摩平 4-3）　定員：先着 12 名
費用　日野市の先生応援価格　**8,000 円**（通常 15,000 円、講習費　認定費　教材費込）

お申込み・お問い合わせは…

（公財）社会教育協会　ひの社会教育センター
TEL042-582-3136　mail/ outdoor@hino-shakyo.com

日野市と（公財）社会教育協会が共同で運営する
ひの社会教育センター

日野市と(公財)社会教育協会が共同で運営する

ひの社会教育センター

Since 1969

公益財団法人　社会教育協会

ひの社会教育センター

042-582-3136